



一級建築士



徳島新聞富田専売所 徳島市富田橋4丁目6-4 電話0120-44-6106

👉 お仕事に役立つ3つのポイント



**①災害列島を知る！
防災・減災に関する記事**
各地で相次いで起こる災害はこれからの住まいの在り方を大きく方向転換させている。各地での災害や復興・復旧に関する記事をチェックすることで、これからの家づくり、まちづくりに求められる「防災・減災」といった新たなアプローチを可能とする。

②トレンドをチェック！新技術 & 新築物件発表記事
深刻化する地球温暖化の対策のため、省エネと再生可能環境エネルギーの活用とを融合させた「環境共生住宅」などの最新技術の情報や、産・官・学が連携した新たな技術開発の発表の記事などをチェックし、技術面での最新トレンドをチェックできる。

③「暮らし」「住まい」面
徳島新聞を使って、表現力の向上とともにお客様との交流に活用できるワークショップである”まわしよみ新聞”の出前講座を活用し、介護福祉の現場で高齢者、障害者、お子様などと交流する際にも効率的に取り入れることができる。

🗨️ 具体的な徳島新聞活用術

■東日本大震災被災地の復旧復興住宅整備の記事

被災地では、実際の被災体験を活かし、防災や減災などを踏まえた復興復旧住宅の整備が行われている。こうした記事を元に被災地の取り組みを参考にして、これからの家づくりの提案材料とできる。



■公共物の耐震性調査の情報

学校や共有スペースなど自治体が行った耐震調査などの

記事によって利用者などから不安の声があがる。こうした記事の活用で、消費者の「不安」を払拭するための提案材料に活用できる。



■新技術を活用した家づくりの情報

これまでのエネルギーに依存しない、太陽光や風力発電のみでも生活できる新しい住宅建設の記事や、学会や専門研究機関が発表した新技術の発表記事などを活用し、最新

技術・最新トレンドの家づくりを提案する。



■「暮らし」「住まい」の情報
ファイナンシャルプランナーや専門家へのインタビュー記事、読者へのアドバイス記事などを活用し、より客観的に、今のトレンドにあった家づくりや資金問題などに対応でき、客観的で、より信頼性の高い提案が可能となる。



👍
こんな活用法いかがですか？

一級建築士という職業は、新たな転換点にあるのかもしれない。世界的な気候変動、多発する自然災害、急激な少子高齢化、不安定な経済状況など、私たちが取り巻く環境は激変しています。
防災・減災住宅やバリアフリー住宅、再生可能エネルギー住宅など多様なニーズの一方で、逆に、建築を通じてこれらの住まいや生き方を「コミュニティ」を「提案」することが求められているのかもしれない。ぜひ新聞を活用いただき、新たな可能性を見出してくださいませ。
所長 七田伸也



所長ひとこと